

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいマイ保育園事業			事業番号	014-083
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実	
		有	取組の方向性	②多様で質の高い教育・保育サービスの提供				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2		
		有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法第 2 1 条の 9			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	認定こども園・保育所			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	・本市在住で母子健康手帳の交付を受けた妊娠中の方 ・本市在住で就学前の児童を養育する方	対象数	単位	
			35,959	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	気軽に認定こども園・保育所に出向き、子育て相談や保育教諭等の子どもとの関わりから子育てのヒントを得ることで、子育て家庭の孤立化を防ぎ、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	身近な認定こども園・保育所を“かかりつけこども園・保育園”として登録してもらい、認定こども園・保育所における各種子育て支援サービス（子育て相談、園庭開放、半日無料一時預かり保育等）の利用促進を通して、地域の子育て拠点施設としての機能充実を図る。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)				
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 マイ保育園登録者数	人	目標値	4,400	3,500	3,500		
		実績値	3,172	2,457			
		達成率	72%	70%			
当該指標を選定した理由		登録者数が増加することでより多くの利用者にサービスを受けてもらうことができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		マイ保育園の登録により、実際の事業サービスを受けることができるため。新規登録者を加算、小学校への進学等で登録者減少を反映。					
12 マイ保育園実施園数	園	実績	実績		目標		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		目標値	117	123	120		
		実績値	117	111			
達成率		100%	90%				
当該指標を選定した理由		増加する登録者に対し、マイ保育園を実施する施設数も増加していく必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の実績及び幼保連携型認定こども園開設の状況を考慮して設定					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	さかいマイ保育園事業	事業番号	014-083
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13 財源内訳	166	106	166	115	91
国支出金					
府支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	166	106	166	115	91
14 人件費 (b)	810	360	360	360	360
15 年間経費(c)=(a)+(b)	976	466	526	475	451

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	決算				R3	決算		
16	印刷製本費	R3	決算	115	115		R3	決算		
		R4	予算	91	91		R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度	
		①	マイ保育園実施園数	園
②	上記①にかかる年間経費	千円	106	115
③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	906	1,036
備考 (算出についての説明等)				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 認定子ども園や保育所を「かかりつけ保育園」として活用する事業は、地域や各施設で定着してきており、一定の登録者数を維持している。子育てに関する相談や情報提供などの支援を行うことで、地域の子育て家庭の孤立化を防ぐとともに、地域と繋がる機会を提供でき、子育て支援としての効果は高いと考えられる。
令和3年度は制度変更に伴い、年度途中でチラシ増刷が必要となったため単位あたり経費は微増しているが、年間約100千円の経費で事業を実施できていることから費用対効果は高い。また、制度啓発に係る印刷物を精査するなど、コスト削減にも取り組んでいる。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 マイ保育園実施園にて子育て相談、園庭開放、半日無料一時預かり保育等の各種サービスを実施することで地域の子育て家庭に支援を行っていることから、取組みの方向性である妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援に寄与している。